

高校アーチェリー会報

第3号



全国高体連アーチェリー専門部

1989年5月

目 次

新部長あいさつ 全国高等学校アーチェリー専門部 部長 里見 勝人	2
副部長紹介	3
全国高体連アーチェリー専門部 委員長 清水 修	4
沿 革	5
全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部役員名簿一覧	7
全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約	8
全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部会員登録届用紙	11
資料№1 指定都道府県番号表	13
学校登録番号一覧表	15
学校登録数・会員登録数等 一覧表	24
選手権大会 栄光の歩み	25
選抜大会 栄光の歩み	28
日本高校記録	30
高校公認記録規程	31
記録承認申請書	33
学校紹介 福岡県立折尾高校	35
青森県立三本木農業高校	37
愛知高校アーチェリー場図	39
大会開催地・開催順	40
服装規定について	41
大会実施要項に記載すべき内容	44
大会プログラム作成の基準について	46
口座番号・幹旋物資についての問合わせ先	52



新部長あいさつ

全国高等学校アーチェリー専門部

部長 里見 勝人

昭和六十三年度の北海道における第二十一回全国高等学校アーチェリー選手権大会も、天候に恵まれ、盛会のうちに終了することができました。

前会長の小笠原朋憲先生の永年にわたるアーチェリーに対する熱心な御活動は、全国高体連に加入することで見事に結実し、アーチェリーを愛する高校生諸君にとっても大きな目標と夢を膨らますものとなりました。

本来、高校スポーツの意義は、生徒達の心身の発達を促すものであり、競技で優劣を争うものではありませんが、この競技を通して培われる精神は生涯にわたり何ものにも代えられないものではないと確信します。

年々アーチェリー人口は増加し、オリンピックにおいてメダルをねらえる競技として注目されてきており、これからもさらに期待が大きくなっていくと思われます。

全国高等学校アーチェリー連盟も、年々加盟校が増しており、質、量とも充実の一步を歩んできました。

これには選手自身の鍛練はもちろんのこと、諸先輩、また指導者であられる諸先生方の御尽力に負うところが多いかと思われます。全国高体連の加入を機に、さらに、より一層の拡充発展を期待しています。

副部長紹介

松崎洋右

(関東高体連了専門部長)

大宮開成高等学校長



公 職 埼玉県私学教職員福祉財団理事長
埼玉県私立中学高等学校協会副会長
埼玉県私学審議会委員 ほか
埼玉県高等学校体育連盟専門部長
関東高等学校体育連盟理事・専門部長
埼玉県アーチェリー協会副会長
全国高等学校体育連盟了専門部副部長

猪飼彰

(愛知県高体連了専門部長)

愛知工業大学名電高等学校長



昭和41～47年 4月3日 愛知県教育委員会学校教育課指導主事
・主任指導主事
昭和47～49年 4月3日 愛知県立中村高等学校 校長
昭和49～54年 4月3日 愛知県総務部 私学振興室長
昭和54～57年 4月3日 愛知県教育委員会 社会教育部長
昭和57～59年 4月3日 愛知県教育センター 所長
昭和59～61年 4月3日 愛知県立刈谷高等学校 校長
昭和61～ 年 4月 愛知県私学協会 理事・評議員
昭和63～ 年 4月 愛知工業大学名電高等学校 校長

意識の高揚を

全国高体連アーチェリー専門部

委員長 清 本 修

かねてより念願であった全国高体連に正式加入を果すことができ、誠に喜ばしい限りです。

高等学校アーチェリーの歩みは、易しいものではなく、むしろ艱難辛苦といった心構えを必要とするものでした。アーチェリーが一般に名も知られぬ存在であった時点から今日まで、先達となって下さった緒先生方の御苦労は計り知れないものがあります。その土台の上にいよいよ城を築くことができました。あとは我々とそれに続く方々の努力により、堅固な城壁を造らなければなりません。インターハイの正式種目に加入する日も近いいま、将来への展望を考える時、組織の充実と顧問・部員の意識の高揚が必要です。それにはインターハイ第一回の大会がグレードの高いものとなるよう、目的達成意識を持って努力して行きたいと思えます。

正式加入をはたし、規約の改正もなしました。里見新部長を迎え、新役員を決めたいま、加盟校および会員全員が一丸となってやっ行って行きたいと願っております。

また、一步一步確実に築きあげて行く新たな歴史が更なる飛躍をとげ、前途有為なアーチャーが数多く育っていくことを祈念します。

最後になりましたが、高体連加入に、御尽力を頂きました小笠原前会長・木村元部長を始め多数の方々の御助力に深く感謝いたしますと共に、お礼を申し上げます。

沿 革

昭和13年	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカから帰国した、菅 重義氏により日本にアーチェリーが紹介される。
昭和22年	<ul style="list-style-type: none"> ・日本洋弓会が設立される。(愛好者が増加傾向)
昭和34年	<ul style="list-style-type: none"> ・日本アーチェリー協会設立 (学校への活動用具貸与による援助始まる)
昭和37年	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象とした近畿総合体育大会が、全国で初めて開催される。
昭和43年	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回全国高校アーチェリー競技会開催(東大阪市・旧布施市)
昭和44年	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回全国高校アーチェリー競技会開催(静岡県)
昭和45年	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会の名称変更「全国高等学校アーチェリー選手権大会」以後より今日に至る。
昭和46年	<ul style="list-style-type: none"> ・選手権参加規定変更・任意参加を各都道府県で2校以内と前年度優勝校に参加を制限。 ・組織を「全国アーチェリー連盟高校部」に改称
昭和49年	<ul style="list-style-type: none"> ・選手権参加規定変更・各都道府県の代表校制に変更、男女1校と前年度優勝校に改正。 ・優勝碑「ダイアナ」(狩猟の女神：ギリシャ神話)が新たに新調される。(川上源一氏と滋賀県協会の格別の好意により、ブロンズ像制定。) 【制作者：小谷 謙氏・日展会員・京都府在住】
昭和51年	<ul style="list-style-type: none"> ・運営組織のより一層の明確化が図られる。 ・木村好治氏(青森県アーチェリー協会・元名久井農業高校校長)を初代高校部長に選出。 ・改定組織関係役員決定。
昭和52年	<ul style="list-style-type: none"> ・選手権参加規定変更・団体出場校以外の学校より、個人選手の参加を認める。
昭和53年	<ul style="list-style-type: none"> ・大会開催基準・運営細則に関する全面的な見直し、改正に着手。 (協会主導の運営から、高校サイドへの移行に伴い)
昭和54年	<ul style="list-style-type: none"> ・部長、理事長制及び各都道府県ブロックの実情に即した常任理事や代表理事制を取り入れる。初代理事長に中田 昇氏を選出。 ・全国大会記録集創刊
昭和54年	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高体連加盟に向け、高体連旗・表彰等の使用申請の働き掛けが始まる。
昭和55年	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高体連へ加盟申請する。 ・中田 昇氏 二代目高校部長に選出。 ・総務・競技・強化・事務局の4部門を設定し、積極的な組織運営策の取組が始まる。
昭和56年	<ul style="list-style-type: none"> ・全国選手権大会開催方針変更・大会経費内部負担の軽減・大会運営への地元高校への協力要請 ・専門部設置県の増加を目指し、各地で運動広がる。

昭和57年 昭和58年	<ul style="list-style-type: none"> ・小笠原朋憲氏三代目高校部長に選出。高体連加盟申請継続 ・全国高体連正式加盟への手順決定される。 ・第1回全国高校選抜大会開催（愛知・森林公園）
昭和59年	<ul style="list-style-type: none"> ◎準加盟として競技種目を扱う。 ◎名義共催と全国総体開催期間中の同時開催禁止。 ◎加盟については、おおむね30都道府県で高体連加盟が審議条件または、40都道府県に於いて 実質的な活動の場合。
昭和61年	<ul style="list-style-type: none"> ・組織拡充と事業実施内容等の統一化に向けて運動強化。 ・ジュニア選手の強化並びに全米選手権大会への派遣事業始まる。
昭和62年	<ul style="list-style-type: none"> ・清本 修氏理事長に選出。 ・学校登録指定番号・ランキング制度開始。 ・会報の発刊始まる。
昭和63年	<ul style="list-style-type: none"> ・アーチェリー専門部設置に向けて、各都道府県高体連事務局への意向調査、協力要請を行う。 ・全国高体連への加盟承認される。（5月） ・新組織による常任委員会開催。（伊豆下田市） ・全国高体連専門部規約審議、原案決定。 ・里見勝人氏（淑徳高校校長）四代目高校部長に選出。副部長に松崎洋右（大宮開成高）猪飼 彰（愛工大名電高）の2名を選出。 ・清水 修（可部高校）初代専門委員長に選出。 ・中込恵子（山梨・甲府第一高）オリンピック代表へ。

全国高等学校体育連盟ア一チェリ一専門部役員名簿

(1988~1989)

役職名		氏名	所在地	学校名	電話	F A X
部	長	里見 勝人	☎174 板橋区前野町5-14-1	淑 徳 高	03-969-7411	
副	部 長	松崎 洋右	東地区 ☎千330 大宮市堀之内1-615	大 宮 開 成 高	0486-41-7161	
		猪飼 彰	西地区 ☎464 名古屋市千種区若水3-2-12	愛知工業大学名電高	052-721-0311	052-711-4620
顧	問	木村 好治	☎039-15青森県三戸郡五戸町天満後44-6	元全国高校部長	0178-62-3223	
		小笠原朋憲	☎153 目黒区駒場1-35-32	前全国高校部長	03-467-2130	03-467-2138
委	員 長	清本 修	中 国 ☎731-02広島市安佐北区可部3-15-26	可 部 高	082-814-2032	082-815-4781
副	委 員 長	総務◎ 田中 康彦	東 海 ☎465 名古屋市千種区光ヶ丘2-11-41	愛 知 高	052-721-1521	052-723-2254
		競技◎ 籾内 徹	近 畿 ☎521-02滋賀県坂田郡山東町朝日302	伊 吹 高	0749-55-2350	0749-55-2778
		強化◎ 嶋守 英敏	東 北 ☎034 十和田市相坂字高清水78	三 本 木 農 業 高	01762-3-5341	
常	任	委 員	総 務 阿部 武	東 北 ☎989-42遠田郡南郷町大柳字天神原7	南 郷 高	022-958-1122
		総 務 宮崎 利帳	関 東 ☎330 大宮市堀之内1-615	大 宮 開 成 高	0486-41-7161	
		総 務 吉田 五衛	北信越 ☎910 福井市御幸2-25-8	高 志 高	0776-24-5175	
		総 務 水上 英彦	東 海 ☎416 富士市平垣町1-1	富 士 見 高	0545-61-0250	0545-63-5040
		競 技 水野慎一郎	東 海 ☎464 名古屋市千種区若水3-2-12	愛知工業大学名電高	052-721-0311	052-711-4620
		競 技 神谷 育孝	近 畿 ☎602 京都市上京区今出川通寺町西入	同 志 社 女 子 高	075-251-4305	
		競 技 坂本 憲昭	中 国 ☎742-23山口県大島郡久賀町4851-2	久 賀 高	08207-2-0024	
		競 技 住友 和男	四 国 ☎770 徳島市北矢三町2-1-1	徳 島 工 業 高	0886-31-4185	
		競 技 大塚 敬輔	九 州 ☎856 大村市森園町1079-3	大 村 工 業 高	09575-2-3773	
		強 化 朝倉 基夫	北海道 ☎061-21札幌市南区石山1条2丁目15	札幌啓北商業高	011-591-2021	
		強 化 後藤 明男	関 東 ☎324-06栃木県那須郡馬頭町馬頭1299-2	馬 頭 高	02879-2-2009	
		強 化 吉成 謙	関 東 ☎400 甲府市美咲2-13-44	甲 府 第 一 高	0552-53-3525	
		事 務 局 上原喜八郎	関 東 ☎174 板橋区前野町5-14-1	淑 徳 高	03-969-7411	
		事 務 局	局 長 雨宮建次郎	関 東 ☎153 目黒区駒場1-35-32	東 京 工 業 高	03-467-2130
局 員 菊池 直登	関 東 ☎194 町田市玉川学園6-1-1		玉 川 学 園 高	0427-28-3503	0427-28-3588	
局 員 小坂 純彰	関 東 ☎171 豊島区目白1-5-1		学 習 院 高	03-986-0221	03-5992-1016	
局 員 渡辺 忠雄	関 東 ☎153 目黒区駒場1-35-32		東 京 工 業 高	03-467-2130	03-467-2138	
監	事	西出 元	北海道 ☎078 旭川西神楽3線5号	旭 川 工 業 高	0166-65-4115	
		戸谷 宏遠	関 東 ☎236 横浜市金沢区能見通46-1	横 浜 高	045-781-3396	

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約

第 1 章 名 称

第 1 条 本部は全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部と称する。

第 2 条 本部の事務局は部長指定の学校に置く。

第 2 章 目 的

第 3 条 本部は全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」と称する）規約第 3 条に基づき、高等学校におけるアーチェリー競技の健全な育成発展を図ることを目的とする。

第 3 章 事 業

第 4 条 本部は第 3 条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 全国大会開催に関する事項の審議並びに執行。
- (2) アーチェリーの普及並びに競技力の向上に関する事項。
- (3) アーチェリーの講習及び調査研究。
- (4) 関係団体との連絡。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

第 4 章 組 織

第 5 条 本部は全国高体連規約第 6 条に基づき、各都道府県アーチェリー専門部をもって組織する。

第 5 章 役 員

第 6 条 本部は次の役員を置く。

- | | | | | | |
|---------|-------------|---------|-----------|---------|-----|
| 1. 部 長 | 1 名 | 2. 副部長 | 若干名 | 3. 委員長 | 1 名 |
| 4. 副委員長 | 若干名 | 5. 常任委員 | 9 名 + 若干名 | | |
| 6. 委 員 | 各都道府県より 1 名 | 7. 監 事 | 2 名 | 8. 事務局長 | 1 名 |

(2) 本部は顧問を置くことができる。

第 7 条 役員の内任期は 2 ヶ年とする。但し、再任は妨げない。補欠によって就任した役員

の任期は前任者の残任期間とする。

第8条 本部の役員は校長、教諭より選出する。但し、顧問を除く。

- (1) 部長及び副部長は委員の推薦により、全国高体連理事会の承認を得て、会長これを委嘱する。
- (2) 常任委員は全国各地域(北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州)の部会において選出された1名と若干名の推薦者を部長これを委嘱する。
- (3) 委員は各都道府県高体連アーチェリー専門部より1名を選出する。
- (4) 委員長及び副委員長並びに事務局長は常任委員会にて選出し、委員会にて承認する。
- (5) 監事は委員会で選出する。
- (6) 顧問は委員会で推挙することができる。

第9条 役員の仕事及び構成は次のとおりとする。

- (1) 部長は本部を代表し、会務を統轄し全国高体連理事会に出席する。
副部長は部長を補佐し、部長事故あるときはその職務を代行する。
- (2) 常任委員は常任委員会を構成し、本部の重要事項を企画立案するとともに委員会の承認を得てその執行に当たる。
- (3) 委員は委員会を構成し、本部の重要事項を審議決定する。
- (4) 監事は本部の会計を監査し、その結果を委員会に報告する。
- (5) 顧問は本部の組織運営について委員会並びに常任委員会の諮問に応ずる。

第 6 章 会 議

第10条 委員会は年1回部長が招集し、次の事項を審議決定する。但し、部長が必要と認めた場合または委員の $\frac{2}{3}$ 以上から会議の目的事項を示して請求があった場合は、速やかに委員会を招集しなければならない。

- (1) 会議では次の事項を審議する。
 - ア. 事業報告並びに計画
 - イ. 決算並びに予算
 - ウ. 役員を選出
 - エ. 規約の改正
 - オ. その他の重要事項

第11条 常任委員会は必要に応じ、部長がこれを招集する。常任委員は常任委員会の開催を要請できる。

第12条 委員会及び常任委員会は総員の $\frac{2}{3}$ 以上(委任状を含む)の出席がなければ開くことができない。全ての会議は部長が議長となる。

第 7 章 専門委員会

第13条 本部の事業の遂行のため、各種の専門委員会を設けることができる。

- (1) 専門委員会の名称・目的及び委員は委員会の決議を経て部長が定める。
- (2) 専門委員会の規定は別にこれを定める。

第 8 章 事務局

第14条 本部に事務局をおく。事務局の規定は別にこれを定める。

第 9 章 規約の変更

第15条 本部の規約は委員会において、委員の $\frac{2}{3}$ 以上の同意を得て変更することができる。

第 10 章 会計

第16条 本部の経費は補助金・助成金その他の収入によってこれをあてる。

第 11 章 付 則

第17条 規約の施行については必要な事項は委員会の議決を経て部長が定める。

第18条 本規約は平成1年2月11日より施行する。

資料 №.1 指定都道府県番号表

指 都道府 番	定 道府 号	都道府県名	指 都道府 番	定 道府 号	都道府県名	指 都道府 番	定 道府 号	都道府県名
1		北海道	17		長野	33		岡山
2		青森	18		富山	34		広島
3		岩手	19		石川	35		山口
4		宮城	20		福井	36		香川
5		秋田	21		静岡	37		徳島
6		山形	22		愛知	38		愛媛
7		福島	23		三重	39		高知
8		茨城	24		岐阜	40		福岡
9		栃木	25		滋賀	41		佐賀
10		群馬	26		京都	42		長崎
11		埼玉	27		大阪	43		熊本
12		千葉	28		兵庫	44		大分
13		東京	29		奈良	45		宮崎
14		神奈川	30		和歌山	46		鹿児島
15		山梨	31		鳥取	47		沖縄
16		新潟	32		島根			

学校登録番号一覧表

(太字都道県名は、高体連加盟)

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
北海道 15校	01H01	道立 札幌 月寒 高	062	札幌市豊平区月寒東1条3丁目	011-851-3111 853-5848	
	01H02	市立 札幌 啓北商業高	005	札幌市南区石山1条2丁目15	011-591-2021	
	01H03	道立 小樽 潮陵 高	047	小樽市潮見台2-1-1	0134-22-0754	
	01H04	函館ラサル高	041	函館市日吉町1-12-1	0138-52-0365	
	01H05	道立 室蘭 清水丘高	051	室蘭市増市町2丁目6番16号	0143-23-1221	
	01H06	道立 登別 南 高	059	登別市青葉町42-1	01438-5-8586	
	01H07	道立 旭 川 南 高	071	旭川市西神楽町4線6号	0166-54-6020	
	01H08	道立 清 水 高	089-01	上川郡清水町北2西2-2	01566-2-2156	
	01H09	道立 帯広 三条 高	080-24	帯広市西23南2-12	0155-37-5501	
	01H10	道立 帯広 工業 高	080	帯広市南町南8線西24-1	0155-48-5650	
	01H11	道立 幕 別 高	089-06	中川郡幕別町南町81	0155-54-2159	
	01H12	道立 札幌 西 高	064	札幌市中央区宮ノ森4条8丁目1	011-611-4401	
	01H13	道立 札幌 啓成 高	003	札幌市白石区厚別東4条8丁目6番1号	011-898-2311	
	01H14	道立 札幌 開成 高	065	札幌市東区北22条東1丁目1-1	011-781-8171	
	01H15	道立 旭 川 北 高	070	旭川市花咲町3丁目	0166-51-4620	
	01H16					
	01H17					
青森県 12校	02H01	県立 三本木 農業 高	034	十和田市相坂字高清水78	0176-23-5341	
	02H02	県立 藤崎 園芸 高	038-38	南津軽郡藤崎町藤崎字下袋7-10	0172-75-3332	
	02H03	八戸工業大学第二高	031	八戸市大字妙字大開67	0178-25-4311	
	02H04	県立 むつ 工業 高	039-51	むつ市文京町22-7	0175-24-2164	
	02H05	八戸工業大学第一高	031	八戸市白銀町右岩淵通り7-10	0178-33-5121	
	02H06	県立 名久井 農業 高	039-05	三戸郡名川町下名久井字下諏訪平1	0178-76-2215	
	02H07	県立 青森 西 高	030-02	青森市大字新城字平岡226-20	0177-88-0372	
	02H08	県立 青森 東 高	039-35	青森市原別字遠山13	0177-36-2444	
	02H09	青森 山田 高	030	青森市浜田板橋23	0177-39-2001	
	02H10	県立 青森 中央 高	030	青森市浦町字奥野428番地	0177-39-5135	
	02H11	県立 五所川原 農林 高	037	五所川原市大字一野坪字朝日田12-37	0173-37-2121	
	02H12	県立 八戸 南 高	031	八戸市大字鮫町字小舟渡平9-291	0178-34-6001	
	02H13					
	02H14					
岩手県 3校	03H01	県立 盛岡 工業 高	020	紫波郡都南村大字羽場第18地割松崎	0196-38-3141	
	03H02	盛岡白百合学園高	020	盛岡市山岸4丁目29番16号	0196-62-6270	
	03H03	県立 住 田 高	029-23	気仙郡住田町世田米字川口	0192-46-3141	
	03H04					
	03H05					
宮城県 2校	04H01	市立 仙台 工業 高	980	仙台市東宮城野3-1	022-237-5341	
	04H02	東 陵 高	988	気仙沼市字大峠山1-1	0226-23-3100	
	04H03					
	04H04					

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
秋田県	05H01 05H02					
山形県 7校	06H01 06H02 06H03 06H04 06H05 06H06 06H07 06H08 06H09	日本大学山形高 天真学園高 県立鶴岡南高 県立鶴岡北高 県立鶴岡家政高 県立鶴岡工業高 県立山添高	990 998 997 997 997 997 997-03	山形市鳥居ヶ丘4-55 酒田市浜田1-3-47 鶴岡市若葉町26-31 鶴岡市若葉町16-23 鶴岡市新形町16-20 鶴岡市家中新町8番1号 東田川郡櫛引町大字上山添字文栄38	0236-41-6632 0234-22-4733 0235-22-0061 0235-22-2262 0235-22-1200 0235-22-5505 0235-57-2100	
福島県 1校	07H01 07H02 07H03	県立福島高	960	福島市黒岩字戸ノ内2-1	0245-46-2051	
茨城県	08H01 08H02					
栃木県 1校	09H01 09H02 09H03	県立馬頭高	324-06	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	
群馬県 5校	10H01 11H02 10H03 10H04 10H05 10H06 10H07	県立沼田女子高 県立藤岡北高 県立沼田高 県立太田高 県立安中実業高	378 375 378 371 371	沼田市東倉内町753-3 藤岡市篠塚90 沼田市西原新町1510 太田市西本町12-1 安中市安中1-2-8	0278-24-4907 0274-22-2308 0278-23-1313 0276-31-7181 0273-81-0227	
埼玉県 8校	11H01 11H02 11H03 11H04 11H05 11H06 11H07 11H08 11H09 11H10 11H11	大宮開成高 県立豊岡高 県立行田高 県立所沢中央高 春日部共栄高 花咲徳栄高 県立上尾橘高 県立日高高	330 359 366 359 204 361 365 358	大宮市堀之内1-615 入間市豊岡1-15-1 行田市大字長野1320 所沢市並木8-2 春日部市大字上大増新田213 加須市大字花崎字江橋519 上尾市大字平方2187-1 入間郡日高町旭ヶ丘806番地	0486-41-7161 0429-62-5216 0485-33-7265 0429-95-6088 0487-37-7611 0485-56-0922 0485-42-0705 0429-36-1697	
千葉県 11校	12H01 12H02 12H03 12H04	県立京葉高 千葉英和高 県立津田沼高 県立磯辺高	290 276 275 260	市原市島野222 八千代市村上709-1 習志野市秋津5-9-1 千葉市磯辺2-7-1	0436-22-2196 0474-84-5141 0474-51-1177 0472-77-2211	

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
	12H05	県立 松戸 矢切 高	271	松戸市中矢切54	0473-68-4741	
	12H06	県立 姉 崎 高	299-01	市原市姉崎2632	0436-62-0601	
	12H07	県立 流 山 中央 高	270-01	流山市大畔275-5	0471-54-3725	
	12H08	県立 生 浜 高	260	千葉市塩田町372	0472-66-4591	
	12H09	県立 船 橋 高	273	船橋市東船橋6-1-1	0474-22-2188	
	12H10	八 街 学 園 高	289-11	印旛郡八街町八街ほ625	0434-43-3221	
	12H11	拓殖大学紅陵高	292	木更津市桜井1403番地	0438-37-2511	
	12H12					
	12H13					
東京都	13H01					
24校	13H02	四 谷 商 業 高	165	中野区上鷺宮5-11-1	03-990-4226	
	13H03	明治大学付属中野高	164	中野区東中野3-3-4	03-362-8704	
	13H04	駒 場 東 邦 高	154	世田谷区池尻4-5-1	03-466-8221	
	13H05	東 京 工 業 高	153	目黒区駒場1-35-32	03-467-2130	
	13H06	玉川学園高等部	194	町田市玉川学園6-1-1	0427-28-3503	
	13H07	都立 山 崎 高	194-01	町田市山崎町字 9 号1453-1	0427-92-2891	
	13H08	学 習 院 高 等 科	171	豊島区目白1-5-1	03-986-0221	
	13H09	麻 布 学 園 高	106	港区元麻布2-3-29	03-446-6541	
	13H10	獨 協 高	112	文京区関口3-8-1	03-943-3651	
	13H11	慶応義塾女子高	108	港区三田2-17-23	03-386-4396	
	13H12	武 蔵 野 高	114	北区西ヶ原4-56-20	03-910-0151	
	13H13	東海大学高輪台高	108	港区高輪2-2-16	03-441-8234	
	13H14	早稲田大学高等学院	177	練馬区上石神井3-31-1	03-928-4251	
	13H15	城 北 高	174	板橋区東新町2-28	03-956-3157	
	13H16	足 立 高	120	足立区千住旭町40-24	03-888-5331	
	13H17	淑 徳 高	174	板橋区前野町5-14-1	03-969-7411	
	13H18	都立 大 山 高	171	板橋区小茂根5-18-1	03-958-2121	
	13H19	昭和第一工業高	190	立川市栄町2-45-8	0425-36-1611	
	13H20	国際基督教大学高	180	小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	
	13H21	都立 第 四 商 業 高	176	練馬区貫井3-45-19	03-990-4223	
	13H22	日体桜華女子高	189	東村山市富士見町2-5-1	0423-91-4133	
	13H23	明治学院東村山高	189	東村山市富士見町5-4-58	0423-93-5159	
	13H24	都立 館 高	193	八王子市館町1097番地136	0426-63-3315	
	13H25					
	13H26	藤 村 女 子 高	180	武蔵野市吉祥寺本町2-16-3	0422-22-1266	
	13H27					
	13H28					
神奈川県	14H01	横 浜 高	236	横浜市金沢区能見台通46-1	045-781-3396	
12校	14H02					
	14H03	県立 緑 ヶ 丘 高	231	横浜市中区本牧緑ヶ丘37	045-621-8641	
	14H04	浅 野 高	231	横浜市神奈川区子安台1-3-1	045-421-3281	

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考	
	14H05	三 浦 高	238	横須賀市衣笠栄町3-80	0468-52-0284		
	14H06	市立 横 須 賀 高	238	横須賀市森崎5-1-1	0468-36-0413		
	14H07	県立 東 金 沢 高	236	横浜市金沢区富岡東2-6-1	045-774-1188		
	14H08	県立 小田原城内高	250	小田原市南町1-6-34	0463-23-3251		
	14H09	湘南高校通信制少年工科学校	238-03	横須賀市幸浜2-1	0468-56-1291		
	14H10	県立 永 谷 高	233	横浜市港南区下永谷町625-1	045-324-2126		
	14H11	東海大学付属相模高	228	相模原市相南3-33-1	0427-42-1251		
	14H12	慶 応 義 塾 高	223	横浜市港北区日吉4-1-2	044-61-7190		
	14H13	横 浜 学 園 高	235	横浜市磯子区岡村2-4-1	045-751-6941		
	14H14						
	14H15						
	山梨県 3校	15H01	県立 甲 府 第 一 高	400	甲府市美咲2-13-44		0552-53-3525
		15H02	山 梨 英 和 高	400	甲府市愛宮町112		0552-52-6184
		15H03	甲 府 湯 田 高	400	甲府市青沼3-10-1		0552-33-0127
		15H04					
15H05							
新潟県 2校	16H01	県立 長 岡 工 業 高	940	長岡市幸町2-7-70	0258-36-4510		
	16H02	敬 和 学 園 高	950-31	新潟市太夫浜325	025-259-2391		
	16H03						
	17H04						
長野県 1校	17H01	県立 篠 ノ 井 高	388	長野市篠ノ井布施高田1161-2	0262-92-0066		
	17H02						
	17H03						
富山県	18H01						
	18H02						
石川県 2校	19H01	県立 柳 田 農 業 高	928-03	鳳至郡柳田村字柳田倍93番地	0768-76-0388		
	19H02	県立 金 沢 向 陽 高	920-01	金沢市大場町590	0762-58-2355		
	19H03						
	19H04						
福井県 4校	20H01	県立 丹 南 高	916	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112		
	20H02	県立 金 津 高	919-06	坂井郡金津町南金津33	0776-73-1255		
	20H03	敦 賀 気 比 高	914	敦賀市沓見164-1	0770-24-2150		
	20H04	県立 高 志 高	910	福井市御幸 2 丁目25-8	0776-24-5175		
	20H05						
	20H06						
静岡県 12校	21H01	県立 修善寺工業高	410-24	田方郡修善寺町牧之郷892	0558-72-3322		
	21H02	静岡県富士見高	416	富士市平垣町1-1	0545-61-0250		
	21H03	県立 静 岡 商 業 高	420	静岡市田町 7 丁目90	0542-55-6241		
	21H04	県立 袋 井 高	437	袋井市愛野2446-1	0538-42-0191		
	21H05	県立 浜 松 工 業 高	433	浜松市初生町1150	0534-36-1101		
	21H06	県立 浜 松 商 業 高	432	浜松市文丘町4-11	0534-71-3351		

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
	21H07	信愛学園高	430	浜松市下池川町34-3	0534-71-5336	
	21H08	興誠高	430	浜松市高林1-17-2	0534-71-4136	
	21H09	県立浜松北高	432	浜松市広沢1丁目30-1	0534-54-5548	
	21H10	県立浜松湖東高	431-11	浜松市大人見町3600	0534-85-0215	
	21H11	県立三ヶ日高	431-14	引佐郡三ヶ日町釣106-4	0535-24-1158	
	21H12	県立天竜林業高	431-33	天竜市二俣町二俣601	05392-5-3139	
	22H13					
	22H14					
愛知県 11校	22H01	愛知高	447-01	名古屋市中種区光が丘2丁目11-41	05617-3-3882	
	22H02	愛知工業大学名電高	464	名古屋市中種区若水3-2-12	052-721-0311	
	22H03	弥富高	498	海部郡弥富町稲吉41	05676-8-2233	
	22H04	愛知女子高	451	名古屋市西区新道1-23-15	052-571-8422	
	22H05	東海女子高	468	名古屋市天白区天白町平針黒岩	052-801-6222	
	22H06	東海高	461	名古屋市東区筒井1-2-35	052-936-5111	
	22H07	東邦高	465	名古屋市名東区平和が丘3-11	052-782-1171	
	22H08					
	22H09	県立安城高	440	安城市北山崎町大土塚10	0566-74-1231	
	22H10	三河高	444	岡崎市岡町字原山12-10	0564-48-5211	
	22H11	桜丘高	440	豊橋市南牛2-1-11	0532-61-6421	
	22H12	県立衣台高	471	豊田市太平町平山5番地	0565-31-6389	
	22H13					
	22H14					
三重県 2校	23H01	三重高	515	松阪市久保町梅村3	0598-29-2959	
	23H02	暁高	512	四日市市萱生町城山238	0593-37-2345	
	23H03					
	23H04					
岐阜県	24H01					
	24H02					
滋賀県 11校	25H01	県立大津商業高	525	大津市御陵町2-1	0775-24-4284	
	25H02	県立大津高	520	大津市馬場1-1-1	0775-23-0386	
	25H03	県立栗東高	520-30	栗太郡栗東町小野618	0775-53-3350	
	25H04	市立守山女子高	524	守山市勝部町962	0775-82-2019	
	25H05	県立甲南高	520-33	甲賀郡甲南町寺庄427	0748-86-4145	
	25H06	県立八幡商業高	523	近江八幡市宇津呂町10	0748-32-2072	
	25H07	県立愛知高	529-13	愛知郡愛知川町愛知川102	0749-42-2150	
	25H08	県立伊吹高	521-02	坂田郡山東町朝日302	0749-55-2350	
	25H09	県立長浜商工高	526	長浜市地福寺町3-72	0749-62-3370	
	25H10	県立虎姫高	529-01	東浅井郡虎姫町宮部2410	0749-73-2568	
	25H11	県立北大津高	520	大津市仰木町南嶋	0755-73-5881	
	25H12					
	25H13					

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
京都府 7校	26H01	同志社高	601-11	京都市左京区岩倉大鷲町	075-741-3799	
	26H02	同志社女子高	602	京都市上京区今出川通寺町西入	075-251-4329	
	26H03	福知山商業高	620	福知山市宇堀	0773-22-6224	
	26H04	府立洛陽工業高	601	京都市南区唐橋大宮尻町22	075-691-3161	
	26H05	市立紫野高	603	京都市北区紫野大徳寺町22	075-491-0221	
	26H06	府立木津高	619-02	相楽郡木津町木津内田山34	07747-2-0031	
	26H07	府立兔道高	603	宇治市五ヶ庄五雲峰4-1	0774-33-1691	
	26H08					
	26H09					
大阪府 15校	27H01	府立和泉工業高	545	和泉市富秋町33	06-693-4408	
	27H02	大阪高	533	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-340-3031	
	27H03	大阪工業大学高	547	大阪市旭区大宮5-16-1	06-952-3131	
	27H04	大阪女子商業高	545	大阪市阿倍野区天王寺町南2-8-19	06-719-2801	
	27H05	関西大倉高	563	茨木市室山2-14-1	0727-52-1840	
	27H06	市立岸和田産業高	596	岸和田市別所町541	0724-22-4861	
	27H07	府立久米田高	596	岸和田市額原町	0724-37-2870	
	27H08	此花学院高	544	大阪市生野区勝山南2-6-38	06-716-0003	
	27H09	帝塚山学院高	558	大阪市住吉区帝塚山中3-10-51	06-672-1151	
	27H10	浪速工業高	566	摂津市三島3-5-36	06-381-0758	
	27H11	府立西野田工業高	553	大阪市福島区大開2-17-62	06-461-0023	
	27H12	初芝高	591	堺市日置荘西町51	0722-85-0128	
	27H13	桃山学院高	586	大阪市阿倍野区昭和町3-1-64	0721-63-7228	
	27H14	府立山本高	581	八尾市山本町北1-1-44	0729-99-0552	
	27H15					
	27H17	府立工業高等専門学校	572	寝屋川市幸町26番12号	0720-21-6401	
	27H18					
	27H18					
兵庫県 16校	28H01	滝川高	654	神戸市須磨区宝田町2-1-1	078-732-1625	
	28H02	須磨ノ浦女子高	654	神戸市須磨区行幸町2-7-3	078-731-6637	
	28H03	甲南高	659	芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	
	28H04	市立琴丘高	670	姫路市今宿668	0792-92-4925	
	28H05	県立星陵高	655	神戸市垂水区星陵台4-3-2	078-707-6565	
	28H06	夙川学院高	662	西宮市神園町2-20	0798-74-5061	
	28H07	松蔭高	657	神戸市灘区青谷町3-4-47	078-861-1105	
	28H08	甲南女子高	658	神戸市東灘区森北町5-6-1	078-411-2531	
	28H09	神戸山手女子高	650	神戸市中央区諏訪山町6-1	078-341-6050	
	28H10	県立舞子高	655	神戸市垂水区学が丘3-2	078-783-5151	
	28H11	県立姫路東高	670	姫路市本町68-70	0792-85-1166	
	28H12	県立夢野台高	653	神戸市長田区房王寺町2-1-1	078-691-1546	
	28H13	須磨女子高	654	神戸市須磨区板宿町3-15-14	078-732-1968	
	28H14	滝川第二高	673-02	神戸市西区平野町下村字平瀬436-1	078-961-2381	

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
	28H15	県立西宮甲山高	662	西宮鷲林寺剣谷10	078-821-6909	
	28H16	神戸女子商業高	653	神戸市長田区腕塚町6-1-22	078-611-1143	
	28H17					
	28H18					
奈良県	29H01	県立奈良高	636-03	奈良市法蓮町836	07443-3-2291	
2校	29H02	天理高	632	天理市杣之内町1260	07436-3-1511	
	29H03					
	29H04					
和歌山県	30H01	県立貴志川高	640-04	那賀郡貴志川町長原400	0736-64-2500	
1校	30H02					
	30H03					
鳥取県	31H01	米子北高	683	米子市米原523	0859-22-9371	
5校	31H02	県立倉吉農業高	689-21	倉吉市木谷166	0858-36-2369	
	31H03	県立倉吉東高	682	倉吉市下田中町801	0858-22-5314	
	31H04	県立鳥取商業高	680	鳥取市湖山町北2-401	0857-28-0156	
	31H05	県立鳥取東高	680	鳥取市立川町5-210	0857-22-8495	
	31H06					
	31H07					
島根県	32H01	県立松江東高	690	松江市西川津町字宮尾510	0852-27-3700	
1校	32H02					
	32H03					
岡山県	33H01	岡山理大付属高	700	岡山市理大町1-1	0862-55-7476	
2校	33H02	新見女子高	718	新見市新見2032-4	0867-72-0526	
	33H03					
	33H04					
広島県	34H01	修道高	730	広島市中区南千田西町8-1	082-241-8291	
13校	34H02	山陽高	733	広島市西区観音新町4-12-5	082-232-9156	
	34H03	山陽女子高	738	廿日市市佐方本町1-1	0829-32-2221	
	34H04	広島県尾道高	722	尾道市栗原町1268-1	0848-23-2312	
	34H05	市立呉豊栄高	737	呉市阿賀中央5-13-56	0823-72-5577	
	34H06	県立海田高	736	安芸郡海田町つくも町1-60	082-822-3030	
	34H07	県立加計高	731-35	山県郡加計町加計3780-1	08262-2-0488	
	34H08	県立可部高	731-01	広島市安佐北区可部3-15-26	08266-4-2032	
	34H09	県立呉宮原高	737-12	呉市宮原3-1-1	0823-52-0317	
	34H10	県立広島工業高	734	広島市南区出汐2-4-75	082-254-1421	
	34H11	県立広島皆実高	734	広島市南区出汐2-4-76	082-251-6441	
	34H12					
	34H13	広大付属高	734	広島市南区翠1-1-1	082-251-0191	
	34H14	広大付属福山高	721	福山市春日町吉日	0849-31-5467	
	34H15					
	34H16					

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
山口県 7校	35H01	県立久賀高	742-23	大島郡久賀町4851-2	08207-2-0024	
	35H02	県立下関西高	751	下関市後田町4-10-1	0832-22-0892	
	35H03	聖光高	743	光市光井緑ヶ丘	0833-72-1187	
	35H04	県立田布施工業高	742-15	熊毛郡田布施町大字麻郷奥127	0820-48-4789	
	35H05	県立田布施農業高	742	熊毛郡田布施町大字波野195	0820-23-2646	
	35H06	県立西京高	753	山口市大字黒川字平木	0839-23-0803	
	35H07	県立華陵高	744	下松市朱武上屋称下	0833-44-2489	
	35H08					
	35H09					
香川県 1校	36H01	県立高松西高	761	高松市鬼無町山口257-1	0878-82-8683	
	36H02					
	36H03					
徳島県 1校	37H01	県立徳島工業高	770	徳島市北矢三町2-1-1	0886-31-4185	
	37H02					
	37H03					
愛媛県	38H01					
	38H02					
高知県	39H01					
	39H02					
福岡県 4校	40H01	県立柏陵高	815	福岡市南区大字柏原4-47-1	092-566-3232	
	40H02	県立折尾高	807	北九州市八幡西区大膳2-23-1	093-691-3561	
	40H03	県立門司北高	800-01	北九州市門司区猿喰1462-2	093-481-4674	
	40H04	小倉女子商業高	803	北九州市小倉北区皿山町15-1	093-561-1331	
	40H05					
	40H06					
佐賀県 1校	41H01	県立佐賀農芸高	840-02	佐賀郡大和町尼寺1698	0952-62-1331	
	41H02					
	41H03					
長崎県 2校	42H01	県立大村工業高	856	大村市森園町1605	0957-52-3772	
	42H02	県立諫早東高	854-02	北高来郡森山町杉谷317	0957-36-1010	
	42H03					
	42H04					
熊本県 3校	43H01	県立第二高	863	熊本市東町3-8	096-382-2806	
	43H02	有明高	846	荒尾市増永字長浦2200	09686-3-0958	
	43H03	東海大学第二高	862	熊本市大江町渡鹿223	096-382-1146	
	43H04					
	43H05					
大分県 8校	44H01	別府女短大付属高	874-01	別府市大字野田78	0977-66-5918	
	44H02	明星高	874	別府市野口原3088	0977-21-2090	
	44H03	大分櫻丘高	870	大分市桜ヶ市7-8	0975-43-6711	
	44H04	県立別府鶴見丘高	874	別府市大字鶴見字横打4433-2	0977-21-0118	

都道府県名	指定学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	備 考
	44H05	電 波 高	870	大分市新貝11-40	0975-58-3734	
	44H06	県立 別府羽室台高	874-01	別府市大字野田565	0977-66-5067	
	44H07	県立 佐伯豊南高	876	佐伯市大字鶴望1794-3	09722-2-1900	
	44H08	大分東明高	870	大分市千代町2-4-4	0975-35-0201	
	44H09					
	44H10					
宮崎県 2校	45H01	県立 都城泉ヶ丘高	885	都城市妻ヶ丘町27-15	0986-23-0223	
	45H02	県立 都 城 西 高	885	都城市都原町3405	0986-23-1904	
	45H03					
	45H04					
鹿児島県 2校	46H01	鹿児島純心女子高	890	鹿児島市鴨池町1847	0992-54-4121	
	46H02	県立 鹿児島工業高	890	鹿児島市草牟田2-57-1	0922-22-9205	
	47H03					
	47H04					
沖縄県 4校	47H01	県立 豊見城南高	901-02	島尻郡豊見城村字翁長520	0988-50-1950	
	47H02	県立 宜野湾高	901-22	宜野湾市字真志喜268	09889-7-1020	
	47H03	県立 中部商業高	901-22	宜野湾市字我如古133	09889-8-4888	
	47H04	県立 前 原 高	904-22	具志川市市田湯1827	09897-3-3249	
	47H05					
	47H06					

- 都道府県数 41県（内25都道府県 高体連に加盟 平成元.3月現在）
- 学 校 数 245校
- 新規加盟校の指定学校番号は、各都道府県で指定学校番号を付記し本連盟へ通知すること。

1988年 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟 登録状況一覧表

番号	都道府県名	単 独 校		複数校	女 子	男 子	総 計	備 考
		女子	男子					
1	○北海道		3	12	98	147	245	
2	○青森	(1) 3	6	3	28	60	88	
3	○岩手	2		1	24	29	53	
4	○宮城		1	1	4	5	9	
5	○秋田							
6	○山形	2	2	3	58	50	108	
7	○福島		1			4	4	
8	○茨城							
9	○栃木			1	8	12	20	
10	○群馬	1	2	2	48	52	100	
11	○埼玉	1	2	5	86	95	181	
12	○千葉	1	2	8	72	96	168	
13	○東京都	5	12	7	201	295	496	
14	○神奈川県	2	5	5	94	169	275	不明12
15	○山梨	2		1	21	19	40	
16	○新潟		1	1	6	16	22	
17	○長野			1	11	11	22	
18	○富山							
19	○石川	1		1	28	22	50	
20	○福井	1		3	35	43	78	
21	○静岡	2	3	7	95	201	296	
22	○愛知	5	4	2	70	144	233	不明19
23	○三重	1	1		5	9	14	
24	○岐阜							
25	○滋賀	2	1	8	141	130	271	
26	○京都	1	2	4	89	86	175	
27	○大阪	2	8	5	120	232	353	不明 1
28	○兵庫	8	2	6	132	86	218	
29	○奈良			2	25	21	46	
30	○和歌山			1	9	11	20	
31	○鳥取			5	57	58	115	
32	○島根			1	5	7	12	
33	○岡山	1	1		13	15	28	
34	○広島	2	2	9	154	138	292	
35	○山口	1	2	4	42	59	101	
36	○香川			1	11	19	30	
37	○徳島			1			22	用紙なし、不明22
38	○愛媛							
39	○高知							
40	○福岡	1		3	55	54	109	
41	○佐賀			1	4	5	9	
42	○長崎	1	1		8	22	30	
43	○熊本			3	28	52	80	
44	○大分	5	3		30	7	37	
45	○宮崎	2			3		3	
46	○鹿児島	1	1		3	5	8	
47	○沖縄	1		2	27	20	55	不明 8
合 計		57	68	120	1,947	2,506	4,515	不明62

○高体連加盟 25 245校 + α

選手権大会 栄光の歩み

(第1～19回：1日制、第20回～：男女別2日制で実施)

回数	男・女	団体の部	個人の部
第1回大会 (68' 8.10.大阪府・東大阪グランド)			
男子		浜松興誠高(静岡) 1639.	稲川篤郎(浜松興誠高) 577.
女子		同志社高(京都) 1419.	布浦裕子(同志社高) 503.
第2回大会 (69' 8.10.静岡県・県営草薙運動場)			
男子		岸和田産業高(大阪) 1689.	下向辰法(岸和田産高) 573.
女子		同志社高(京都) 1470.	布浦裕子(同志社高) 529.
第3回大会 (70' 8.9.東京都・駒沢第一球技場)			
男子		岸和田産業高(大阪) 1606.	伊藤寿彦(岸和田産高) 601.
女子		同志社高(京都) 1505.	熊谷登美(同志社高) 527.
第4回大会 (71' 8.1.京都府・府立大グランド)			
男子		浜松工業高(静岡) 1622.	亀井孝(同志社高) 600.
女子		甲南女子高(兵庫) 1493.	井上典子(同志社高) 534.
第5回大会 (72' 8.4.神奈川県・三ッ沢球技場)			
男子		横浜高(神奈川) 1702.	角井和夫(広島工業高) 583.
女子		浜松北高(静岡) 1601.	辻紀子(甲南女子高) 552.
第6回大会 (73' 8.5.東京都・駒沢第一球技場)			
男子		愛知高(愛知) 1764.	鈴木優(静岡三ヶ日高) 621.
女子		同志社女子高(京都) 1553.	辻紀子(甲南女子高) 558.
第7回大会 (74' 8.3.滋賀県・県営彦根総合運動場)			
男子		同志社高(京都) 1707.	河内敏雄(同志社高) 600.
女子		同志社女子高(京都) 1644.	後藤有理子(同志社女高) 573.
第8回大会 (75' 8.3.愛知県・愛知学院大グランド)			
男子		大阪工業大高(大阪) 1753.	梅内秀和(八戸工大第二) 646.
女子		同志社高(京都) 1586.	小里頼子(札幌啓成高) 551.
第9回大会 (76' 8.1.北海道・札幌真駒内アイスアリーナ)			
男子		三本木農業高(青森) 1810.	市川松治(三本木農高) 633.
女子		富士見高(静岡) 1686.	佐野敦子(富士見高) 592.
第10回大会 (77' 7.31.宮城県・秋保森林スポーツ公園)			
男子		慶応義塾高(神奈川) 1817.	神野浩(慶応義塾高) 627.
女子		浜松商業高(静岡) 1724.	松永弘子(富士見高) 607.

第11回大会 (78'7.27.青森県・十和田市陸上競技場)		
男子	愛知高(愛知) 1785.	山本博(横浜高) 639.
女子	三本木農業高(青森) 1641.	山内京子(浜松商業高) 570.
第12回大会 (79'7.29.広島県・県営総合グラウンド)		
男子	浜松工業高(静岡) 1836.	山本博(横浜高) 630.
女子	山陽女子高(広島) 1641.	大道理枝(山陽女子高) 582.
第13回大会 (80'8.3.滋賀県・秦荘町民スポーツセンター)		
男子	横浜高(神奈川) 1925.	山本博(横浜高) 670.
女子	千葉英和高(千葉) 1739.	大道理枝(山陽女子高) 618.
第14回大会 (81'8.2.東京都・駒沢第二球場)		
男子	名古屋電気高(愛知) 1888.	岐部恭史(大阪工大高) 640.
女子	大津商業高(滋賀) 1794.	名倉裕子(浜松工業高) 621.
第15回大会 (82'8.1.群馬県・川場中学校グラウンド)		
男子	丹南高(福井) 1817.	薄井雅美(馬頭高) 625.
女子	富士見高(静岡) 1682.	平田さゆみ(札幌月寒高) 598.
第16回大会 (83'8.7.奈良県・三宅健民運動場) ㊟雷雨の為、団体・個人共に63射迄の記録		
男子	馬頭高(栃木) 1650.	池田辰弥(慶応義塾高) 571.
女子	大津商業高(滋賀) 1587.	岩波ひろみ(大津商業高) 543.
第17回大会 (84'8.5.鳥取県・東郷湖羽合臨海公園スポーツ広場)		
男子	米子北高(鳥取) 1904.	松田武文(米子北高) 643.
女子	札幌啓北商業高(北海道) 1816.	山本和美(札幌啓北商高) 620.
第18回大会 (85'8.11.山梨県・敷島総合公園運動場)		
男子	米子北高(鳥取) 1889.	室伏優一郎(横浜高) 650.
女子	大津商業高(滋賀) 1789.	児玉晶子(米子北高) 648.
第19回大会 (86'7.27.沖縄県・宜野湾市海浜公園多目的広場)		
男子	横浜高(神奈川) 1787.	蓮田秋二(東京学園高) 629.
女子	札幌啓北商業高(北海道) 1753.	中込恵子(甲府第一高) 612.
第20回大会 (87'7.25~26.京都府・日吉胡麻総合運動広場)		
男子	三本木農業高(青森) 1876.	鎌田芳彰(幕別高) 643.
女子	折尾高(福岡) 1775.	大城春野(宜野湾高) 611.
第21回大会 (88'7.26~27.北海道・旭川市)		
男子	北大津高(滋賀) 1883.	吉田賢(甲府第一高) 657.
女子	折尾高(福岡) 1881.	岩山美保(折尾高) 635.

大会記録

[団体の部]

《男子》横 浜 高 (神奈川) 1925	┌	山本 博 670 (323.347)	・ 第13回大会
		白井 肇 628 (294.334)	
		足立 朋美 627 (299.328)	
《女子》折 尾 高 (北海道) 1881	┌	岩山 美保 635 (299.336)	・ 第21回大会
		坂田美穂子 624 (291.333)	
		岡部 由布 622 (290.332)	

[個人の部]

《男子》			
ハーフ・R	山本 博	670 (323.347)	神奈川・横浜高・第13回大会
50 M	山本 博	323	神奈川・横浜高・第13回大会
30 M	山本 博	347	神奈川・横浜高・第13回大会
《女子》			
ハーフ・R	児玉 晶子	648 (310.338)	鳥取・米子北高・第18回大会
50 M	児玉 晶子	310	鳥取・米子北高・第18回大会
30 M	児玉 晶子	338	鳥取・米子北高・第18回大会

高校記録

[団体の部]

《男子》愛 知 高 (愛 知) 1927	┌	田島 光浩 655 (309.346)	・ 県高校選手権大会 (1986.10.10)
		坂本圭次郎 642 (299.343)	
		岡村 清 630 (292.338)	
《女子》折 尾 高 (北海道) 1881	┌	岩山 美保 635 (299.336)	・ 第21回全国高校選手権 (1988.7.27)
		坂田美穂子 624 (291.333)	
		岡部 由布 622 (290.332)	

[個人の部]

《男子》			
ハーフ・R	山本 博	670 (323.347)	神奈川・横浜高・第13回全国高校選手権
50 M	鎌田 芳彰	325	北海道・幕別高・第42回山梨国体
30 M	田島 光浩	350	愛知・愛知高・昭61年度県高校選手権
《女子》			
ハーフ・R	佐野 裕江	651 (310.341)	静岡・富士見高・第39回国体地区予選
50 M	中込 恵子	316	山梨・甲府第一高・第42回国体地区予選
30 M	岩波ひろみ	343	滋賀・大津商業高・第38回国体地区予選

選抜大会 栄光の歩み

* : 距離記録 * : 大会記録

回数・期日 地 催 開	選 手 名 (学 校 名)	90~60m	小計	得点合計
		50~30m		
第 1 回 1983. 3. 25~27 愛 知 県 (尾張旭市)	河 合 徳 之 (浜松工業高)	246. 309	555	1 1 9 9
		306. 338	644	
	上 鹿 渡 由 美 (清水高)	285. 303	588	1 1 8 3
		270. 325	595	
第 2 回 1984. 3. 25~27 静 岡 県 (富士市)	角 田 信 一 (馬頭高)	259. 277	536	1 1 5 4
		294. 324	618	
	田 中 志 律 (千葉英和高)	257. 268	525	1 1 2 4
		274. 325	599	
第 3 回 1985. 3. 25~27 滋 賀 県 (秦荘町)	松 田 武 文 (米子北高)	208. 288	496	1 1 3 1
		301. 334	635	
	藤 本 正 美 (大津商業高)	265. 299	564	1 1 9 5
		296. * 335	631	
第 4 回 1986. 3. 25~27 福 井 県 (芦原町)	田 中 喜 美 夫 (横浜高)	265. 300	565	1 1 9 8
		294. 339	633	
	大 城 春 野 (宜野湾高)	276. 286	562	1 1 5 3
		272. 319	591	
第 5 回 1987. 3. 25~27 東 京 都 (駒沢)	和 田 和 則 (馬頭高)	234. 269	582	1 1 7 4
		307. 317	625	
	松 宮 真 由 美 (丹南高)	283. 299	519	1 2 0 7
		* 306. 319	645	
第 6 回 1988. 3. 25~27 大 阪 府 (岸和田市)	荒 金 利 剛 (米子北高)	237. 282	519	1 1 6 4
		* 318. 327	645	
	近 藤 真 弓 (信愛学園高)	287. 312	599	1 2 1 6
		292. 325	617	
第 7 回 1989. 3. 25~27 神 奈 川 県 (横浜市)	於 久 直 人 (北大津高)	* 273. * 319	592	* 1 2 5 0
		315. * 343	658	
	小 山 美 代 子 (兔道高)	* 291. * 314	605	* 1 2 3 7
		304. 328	632	

大 会 記 録

《男 子》

シングル・R	於 久 直 人	1 2 5 0.	(北 大 津 高) 第 7 回大会 (273.319.315.343)
90m	於 久 直 人	2 7 3.	(北 大 津 高) 第 7 回大会
70m	於 久 直 人	3 1 9.	(北 大 津 高) 第 7 回大会
50m	荒 金 利 剛	3 1 8.	(米 子 北 高) 第 6 回大会
30m	於 久 直 人	3 4 3.	(北 大 津 高) 第 7 回大会

《女 子》

シングル・R	小 山 美代子	1 2 3 7.	(兔 道 高) 第 7 回大会 (291.314.304.328)
70m	小 山 美代子	2 9 1.	(兔 道 高) 第 7 回大会
60m	小 山 美代子	3 1 4.	(兔 道 高) 第 7 回大会
50m	松 宮 真由美	3 0 6.	(丹 南 高) 第 5 回大会
30m	藤 本 正 美	3 3 5.	(大 津 商 業 高) 第 3 回大会

高 校 記 録

《男 子》

シングル・R	枯 木 将 克	1 2 5 2.	(岡 山 理 大 付 属) 86 年 全 米 予 選 (290.310.309.343)
90m	山 本 祥 晃	2 9 7.	(横 浜 高) 第 28 回 全 日 本
70m	松 田 武 文	3 1 4.	(米 子 北 高) 85 年 県 選 手 権
50m	荒 金 利 剛	3 1 8.	(米 子 北 高) 第 6 回 選 抜
30m	松 田 武 文	3 4 4.	(米 子 北 高) 85 年 県 選 手 権
ダブル(参考)	松 田 武 文	2 4 5 0.	(米 子 北 高) 第 27 回 全 日 本 (1226.1224)

《女 子》

シングル・R	児 玉 晶 子	1 2 7 5.	(米 子 北 高) 第 27 回 全 日 本 (305.323.308.339)
70m	村 川 かおり	3 0 9.	(札 幌 啓 北 商 高) 第 27 回 全 日 本
60m	児 玉 晶 子	3 2 3.	(米 子 北 高) 第 27 回 全 日 本
50m	坂 田 美穂子	3 1 3.	(折 尾 高) 87 年 県 選 抜 予 選
30m	児 玉 晶 子	3 4 5.	(米 子 北 高) 第 27 回 全 日 本
ダブル(参考)	児 玉 晶 子	2 5 3 7.	(米 子 北 高) 第 27 回 全 日 本 (1275.1262)

日本高校記録 (F I T A R O U N D)

1989年3月31日

(男子)

種別	選手名	学校名・府県名	記録	大会名	樹立年月日	会場地名
シングル	枯水将克	岡山理大付高・岡山	1 2 5 2 (290 310 309 343)	全米選手権選考会	86.06.22	大阪・岸和田市
90M	山本祥晃	横浜商・神奈川	2 9 7	第28回全日本選手権	86.11.03	福島・郡山市
70M	於久直人	北大津高・滋賀	3 1 9	第7回高校選抜大会	89.03.29	神奈川・横浜高
50M	荒金利剛	米子北高・鳥取	3 1 8	第7回高校選抜大会	89. 3.28	大阪・久米田高
30M	松田武文	米子北高・鳥取	3 4 4	第27回全日本選手権	85.11.09	山梨・敷島町
ハーフ	山本 博	横浜高・神奈川	6 7 0 (323 347)	第13回高校選手権	80.08.03	滋賀・秦荘町
50M	鎌田芳彰	幕別高・北海道	3 2 5	第41回「かいじ」国体	86.10.14	山梨・敷島町
30M	田島光浩	愛知高・愛知	3 5 0	第41回国体地区予選	86.08.30	岐阜・関市
ハーフ 団体	田島光浩 309.346 坂本圭次郎 299.343 岡村 清 292.338	愛知高・愛知	1 9 2 7	愛知県高校選手権	86.10.10	愛知・尾張旭市
【参考】 ダブル	松田武文	倉吉農高・鳥取	2 4 5 0 1226 1224	第27回全日本選手権	85.11.09~10	山梨・敷島町

(女子)

種別	選手名	学校名・府県名	記録	大会名	樹立年月日	会場地名
シングル	児玉晶子	米子北高・鳥取	1 2 7 5 (305 323 308 339)	第27回全日本選手権	85.11.09	山梨・敷島町
70M	村川かおり	札幌啓北高・北海道	3 0 9	第27回全日本選手権	85.11.09	山梨・敷島町
60M	児玉晶子	米子北高・鳥取	3 2 3	第27回全日本選手権	85.11.09	山梨・敷島町
50M	坂田美穂子	折尾高・福岡	3 1 3	87年 高校選抜予選	87.10.18	福岡・折尾高
30M	児玉晶子	米子北高・鳥取	3 4 5	第27回全日本選手権	85.11.09	山梨・敷島町
ハーフ	佐野裕江	富士見高・静岡	6 1 5 (310 341)	第39回国体地区予選	84.08.26	愛知・尾張旭市
50M	中込恵子	甲府第一高・山梨	3 1 6	第42回国体地区予選	87.08.30	茨城・土浦市
30M	岩波ひろみ	大津商高・滋賀	3 4 3	第38回国体地区予選	83.08.21	奈良・奈良市
ハーフ 団体	岩山美保 299.336 坂田美穂子 291.333 岡部由布 290.332	折尾高・福岡	1 8 8 1	第21回全国高校選手権	88. 7.27	北海道・旭川市
【参考】 ダブル	児玉晶子	米子北高・鳥取	2 5 3 7 (1275 1262)	第27回全日本選手権	85.11.09~10	山梨・敷島町

全日本アーチェリー連盟

高校公認記録規程

- 第1条 全日本アーチェリー連盟（以下「全ア連」という。）規約第11章第136～143条にもとづき、全国高等学校アーチェリー連盟（以下「本連盟」という。）規約第8章第11条第3項により競技記録公認規定をこれにより定める。
- 第2条 本連盟の加盟・登録者が、この規定の定めるところにより、その加盟学校および登録構成員が、以下にかかげる諸条項のもとに行われた競技会において作られた記録に限り公認申請することができる。
- 第3条 日本高校記録は、全ア連競技規則第137条の外、次の条件を満たすこと。
- 1) 当該年の4月1日現在18歳未満の高校生の記録であること。ただし、定時制生徒は19歳未満とする。
 - 2) (1)全ア連が公認した競技会における記録。
 - (2)各都道府県単位または地域高校競技会の記録。

ただし、印刷したプログラムがあり、競技委員長・審判長・射場長は公認審判員であること。
 - (3)ハーフラウンド及びハーフラウンド団体の記録は、ハーフラウンドの競技会の記録であること。
- 第4条 前条にかかげる競技会には、次に定める諸条件が具備されていなければならない。
- 1) 各都道府県高体連に学校加盟し、本連盟に加盟・登録していること。
 - 2) 団体の記録は同一学校、同一課程の編成であること。
 - 3) インター・ハイ本大会に準じた、相互得点記録方法であること。
- 第5条 個人の距離別の記録公認については、第3条に規定された競技会において樹立されたものを申請することができる。
- 第6条 前条に定める競技会の記録公認申請は、競技の日より原則として1カ月以内に主催または主管団体長が前条の確認をなし、全ア連所定の記録承認申請書（連盟様式－6）に必要事項を記載し、全ア連事務局に提出するものとする。
- 第7条 全ア連理事会で審査の結果、新記録として承認されたときは、その旨を本連盟においても発表し、高等学校記録証を交付する。
- 第8条 毎年12月10日付をもって、各都道府県高体連ア専門部または各都道府県ア協会は

第3条に定めた競技会に於ける当該都道府県の高等学校最高記録を保管し、その写しを毎年12月20日までに本連盟事務局まで送付しなければならない。

第9条 本規定は、本連盟理事会において改廃する。

第10条 本規定は昭和57年5月9日より施行する。

昭和60年4月1日一部改正

昭和63年2月11日一部改正

申請書送付先

〒150 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内 全日本アーチェリー連盟 宛



記録承認申請書

下記の通り新記録が樹立されましたので、ここに承認申請をいたします。

申請内容	日本記録	日本高校記録	日本国際記録
競技会名	第 回		
期 日	平成 年 月 日～ 月 日、(日間)		
会 場			
区分・種別	団 体	個 人	男 子 / 女 子
種目・距離	ハーフ・R	シングル・R	ダブル・R / グランド・R
	個人TOTAL	個人距離	90. 70. 60. 50. 30.m
競技者名	(学校・所属名)	①氏名:	登録番号 H -
		②氏名:	登録番号 H -
		③氏名:	登録番号 H -
記録内容	団体記録	合計: _____点	
		① _____点 (50m: _____点・30m: _____点)	
		② _____点 (50m: _____点・30m: _____点)	
	③ _____点 (50m: _____点・30m: _____点)		
個人記録	_____点 (_____, _____, _____点)		
距離記録	_____m: _____点 (_____点・ _____点)		
	_____m: _____点 (_____点・ _____点)		
競技会責任者	競技委員長または審判長の署名・捺印		㊟
備 考	<p>1. 申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。</p> <p>2. 添付種類は、①スコアシート一の写し(コピー可)、 ②競技会プログラム、 ③競技会成績一覧表、を提出すること。</p> <p>3. 未登録の場合、記録樹立後の競技者登録および承認申請書の提出は、いかなる理由があっても認められない。</p>		

〔学校紹介〕

二年連続優勝の折尾高校

アーチェリーは楽しい

福岡県立折尾高等学校

アーチェリー部監督 岡部 美義男

62年全国大会（京都）夢ごちの初優勝、63年（旭川）1900点を狙った2連覇。メンバーはいずれも岡部由布・岩山美保・坂田美穂子。ことあるごとに部員（18名）たちに「全国制覇」「世界へ」「本物になれ」などと言ってはいたものゝ、こんなことになるなんて当の本人が一番驚いています。ですから人が「すごいですねー」とほめてくだされば、私もすなおに「スゴイデスネー」と答えます。部員たちが輝いて見え、まぶしいほどです。

5年前昭和59年の1学期中ごろ、65年の「とびうめ国体」を機に福岡県高校の未普及スポーツを興す企画（アーチェリー・ボート・カヌー・ホッケー・なぎなた）に賛同してアーチェリーと縁ができました。ガキのころから野球ばかり、こゝ15年程は水泳部を指導していましたが、さあ大変、遊園地でいつか見た記憶はあるが文字通りゼロ発進。その夏から協会の人たちからいろいろ教えていたゞき、文字通り50の手習いです。肩はこるし、指が痛い。がおもしろい、「当れば」オモシロイ。引いて狙って、放すだけで黄色に当る。自分は天才かなもっと早い時期に始めていたらーなどと思いました。（実はゴルフの時もそう思った）こどもと同じ、苦勞して教えて下さっている人のことはすっかり忘れている。「当る方法」を勉強して、「たくさん練習」して動作を反射神経にできればだれでもアーチェリー大好き人間になるなと思いました。

その年の9月から3ヶ月間、日本体育大学で勉強する機会ができラッキーでした。山本博選手がロスオリンピックで銅メダルに輝いた年です。大学生が楽しく、真剣に研究、練習している姿が頼もしく感動しました。この3ヶ月間のアーチェリー漬けがその後の指導のバックボーンになっているような気がします。

ゼロ発進から現在まで、一番印象深いことはアーチェリー及び関係者はすばらしい人ばかりだということ。高校生・大学生・社会人を問わず「教えて」と頼んで断られたこと、又はイヤな顔をされたことなど一度もない。苦勞して得た技術や指導法だろくに惜気もなく親身になって教えてもらった。中には1つ尋ねたのに5つも10も、時には尋ねなくても……。感謝しています。大好きです。仲間になれて楽しいです。

日頃部員とやっていること、言っていること、教えていることなどを雑然と書いてみます。かけ出し監督が言うことに反論、御意見をよろしく。

○目覚めよ本能。いわずと知れたこと、人に勝ちたい、上手になりたい。1秒でも早く、1cmでも遠く、高く、1点でも多く。遠慮などいらない「スポーツ」と名がついている。人に勝って心から喜ばせよう。たがが的あて競争でも。

○職人になれ。監督も選手も「これでよし」はない。部としての練習時間以外に何をどれだけやるかが練習量、ライバルは部員だけではない全国にいる。実射以外は学校でやらない、トレーニングの必要な者は自分でやれ。

○自分のためにやる。「休ませて下さい」はない。「休みます」「退部します」でよい。きみの青春だ、100%自分のために時間とエネルギーをつかえ。

○心が一番、上手くなりたい気持が強い者ほど上手くなる。次に頭で工夫する、からだは動く、技術が身につく。先人が基本を残していてくれる。ありがたくいたゞいて自分独自の射をつくれ。数多く射つこと。1日200射以上、朝授業前、やすみの日は1日中。家で近射・素引き通学途中、考えれば何でもできる。勉強とアーチェリー以外何をどれだけまんでできるか。

○練習点を高める。人間だれでも試合では多かれ少なかれ緊張する。だから練習点より多くは射てない。練習点を上げれば試合の点も高くなる。試合でベストが出ればラッキー、実力ではない。

○まっすぐ引いてまっすぐ分れる。的にピンをつけるまでは皆一緒、クリッカーが鳴ってからが仕事の分れ目。考えながらやっても人間はそんなに器用ではない。反復練習して反射神経を養うしかない。

私には、プレイヤーの経験がなく又指導の経験も浅いので「これが絶体」という技術指導ができない。したがって自分の野球体験の中から千本ノック・素振りからヒントを得て数多く射つ中でその選手にあった「射」が身につくように指導する以外にないわけです。ですから選手各々が独特で異った「射」になります。

私も選手も心から3連覇を実現したいと思っています。60年14位、61年5位、62年1位63年1位 平成元年も卒業生たちが樹立した1899点を破る1900点を目標にしています。選手も先輩たちにプラス1点なら出来ると確信して、プレッシャーなど感じていないようです。他校がそれを上まわればどうしようもないこと、割りきっております。実力以上のことなどできないから。

今年の大会は地元福岡・北九州市ですから尚さらいいカッコしたいものです。皆さんとおあいできるのを楽しみにしております。

青森県立三本木農業高等学校アーチェリー部の歩み

アーチェリー部顧問 嶋 守 英 敏

本校アーチェリー部は、昭和46年に元全国高校アーチェリー連盟会長であった木村好治氏が、志岳寮（本校の1年生は全員寮生活）で遊んでいる生徒に呼び掛けて、愛好会としてスタートをした。

私がこの学校に採用され、赴任したのは昭和48年のことである。最初にぶつかった問題は、ある生徒が私に対して『私達の指導者は木村好治先生です。』と言われたときに、彼らをどうして指導しようかと随分悩みました。

次の問題は、弓具をどこからどのようにして調達するかであった。又、アローにしろ、小さな部品にしろ、全て自分たちで作らなければならない状態でした。その他、練習場や、部室、予算等の、様々な問題を抱えてのスタートでした。特に大きな問題は、放課後の交通機関が17：00以降なくなる生徒が多いため、練習時間の確保ができないことでした。そこで2年目からはOB会をつくり、朝は5：00に迎えにゆき、夜も生徒の家へ送りとどけることにし、毎年父兄に挨拶回りをすることから始めました。（最近では父兄にもお願いして交互に実施している。）このころから、生徒には、

1. 1日5時間以上の時間を、自分でさがしだして練習する。
2. 3年間で男子は100回以上、女子は60回以上の腕たて伏せができるようになる。（合宿時には体力テストを3～4種目実施し、腕たて伏せの最高は男子で連続180回、女子で130回ぐらいである。）
3. トレーニングは1時間半、そして30分の正座。
4. 反省は、一人一人の口で全員言わせる。合宿時のミーティングは2時間位。（最初の1時間は正座。）

このようなことを目標に頑張らせてきたが、嫌いなことや、人からやらせられることは非常に疲れるが、自分から好きでやっていることは疲れない。だから弓の才能、素質はいかに早く好きになり、どれだけその気持ちを持続できるかにある、と思うという指導をしてきました。その成果がでてきているのか、今まで数度の全国大会入賞をすることができました。最後に、いままでの本校全国高校選手権大会の成績を上げると下記ようになります。

男子	団体	優勝	2回	(51年、62年)	4位	1回				
	個人	優勝	(1人)、	2位	(1人)、	3位	(1人)、	5位	(2人)	
女子	団体	優勝	1回	(53年)	準優勝	3回	5位	(1回)	6位	(2回)
	個人	準優勝	(3人)	3位	(2人)					

*この他では、国体では数度の団体、個人での入賞、ナショナルチーム入り1人、全日本選手権出場2人（高校生として）の成果をあげ、今後は高校生の中で競うだけでなく、日本を代表して世界へとびだす選手をつくりたいものである。

射場運設の一例

アーチェリー部の普及は各県とも困難な現状であると思われる。その原因には、道具が高価なこと安全な射場を建設する困難さなどがあげられる。

ここで狭い学校の中での射場を建設される場合の参考に愛知高等学校の例を御紹介しておこう。

この設計施工は熊谷組名古屋支店がうけおった。射場の設計に当たり留意されなければならない点が二つある。まず、上より下がっている防矢ネットの二重張が矢を完全に防ぐように、また、金網はずらしながら囲むという点である。この方法をとることによって安全性を高く求めることができる。

高校によっては射場を校内に作る場所がない場合もあり、部活動の促進を妨げる要因ともなっているがこの形式では校舎の屋上が50m～70mもあれば屋上アーチェリー場を考えることができる。実際、現在では名古屋に数ヶ所屋上アーチェリー場が完成している。

射場の最大の条件は矢が場外に絶対に出ないことである。尚、詳細についてのお問い合わせは愛知高等学校アーチェリー部まで。

(参照図は次頁に)

大会開催地・開催順(予定)

和 暦	西暦	全国高校選手権	全国高校選抜大会	国民体育大会
平成元年	1989	福岡県 北九州市	兵庫県 神戸市	北海道 旭川市
平成2年	90	石川県 柳田村	愛知県	福岡県 北九州市
平成3年	91	山形県 鶴岡市	京都府	石川県 柳田村
平成4年	92		静岡県	山形県 鶴岡市
平成5年	93	栃木県 IHに参加		香川県 二町会場
平成6年	94	富山県 IHに参加		愛知県岡崎市
平成7年	95	西地区		福岡県三春町
平成8年	96	東地区		広島県
平成9年	97	中地区		大阪府
平成10年	98	西地区		神奈川県
平成11年	99	東地区		熊本県
平成12年	2000	中地区		富山県
平成13年	01	西地区		

改正変更(予定)事項

1. IH参加時の競技規則の変更(予定案)

競技：①シングル・R

②選手3＋補欠1人(出場選手変更可、監督会議まで)

③予選・決勝方式(予選通過＝団体12チーム、個人16人、男女別)

日数：4日間、1日目 監督会議、公式練習、開始式。

2・3日目 男女別各予選。

4日目 男女決勝、閉会式。

2. 選抜大会参加人員(各県枠)の設定

学校登録数・選手登録数は、登録期日の5月末日で算定。

(昭和63年度、旭川市で開催の評議員会で承認済)

服装規定について

競技部 競技委員会 細則
昭和62年2月11日改定

[服装等に関する規定]

1. 選手およびマネージャーのユニホームは、帽子・上衣・下衣・靴下・靴にいたる、全ての装着品が、完全にチーム内で統一されていること。

2. 競技用服装

ア) 上衣 学校名または学校をあらわすマークおよび所属の都道府県名を明記すること。

イ) 下衣 白スラックスまたは白スカートとする。

これら製品の全体（部分的な装飾・デザインを含む）が白色の範囲で、競技スポーツの機能を適合するフォーマルなスラックスまたはスカートとする。（下記に示す部分の異色装飾および、商品（製品）名については、その使用を一切認めない。）

[部分的な装飾]

a. ライン・ステッチ・ポケット部分の縁取り等。

b. ベルトレス部分の白色以外のライン・テープ等。

[白ジーパン・綿パン]

ウ) 帽子等 帽子・ヘアーバンド・はち巻きは、白地のものとする。

エ) 靴 靴は、アップシューズ型の運動シューズとする。

[服装検査の解釈と取扱基準] の範囲

1. 帽子等 色……白色または白色系統を基調にしたもの。

型……野球帽、テラピンチ、チュウリップハット。

（サンバイザー、ヘアーバンド、ハチ巻き等は使用可）

装飾……教育活動に相応しい範囲のもの。

（全体または一部に縁取り・デザインテープは使用可）

[使用不可]

1) 教育活動の場や機能として相応しくないもの。

2) 誇大な商標、商品名、メーカー名等の宣伝に資するもの。

2. 上衣 色……同一の色彩・色調で統一されたもの。

(経年による自然脱色変化…使用可)

型………同一の形態で統一されたもの。

(半袖・長袖を問わず、使用時は一方に統一のこと。)

(半袖時の長いアンダーウェア…使用可)

素材………同一の使用素材で統一されたもの。

表示………都道府県、学校名または校章を統一表示のこと。

(名称は邦字・ローマ字のいずれかで表記のこと)

[使用不可]

- 1) 教育活動の場に相応しくないもの。
- 2) 校章以外のマーク。(例：マスコットマーク・アプリケ等)
- 3) 誇大な商標、ワンポイントマーク等。基準：3 cm²程度以)
- 4) デザイン・名称表示(県名・校名・マーク)の不均質な差異。

3. 下 衣 色………純白～白色の範囲内であること。

(使用頻度による耐用変色の範囲 …………… 使用可)

(織布自体のアイボリー・クリーム色 …………… 不許可)

内容………スラックスまたはスカートで統一されること。

(フォーマルなスポーツ・スラックスのみ …………… 使用可)

型………形態的な統一と、競技スポーツ全般に使用可能のもの。

(同一メーカーの同素材・同デザインのみ …………… 使用可)

装飾………全体・一部のアクセント・ポイントとしての飾り等

(ベルトレス・ステッチ、ポケット縁取り)であっても純白～白色の範囲内であること。

[使用不可]

- 1) 教育活動の場に相応しくないもの。
(例：遊び着・タウン着・私服に類するもの)
- 2) 誇大な商標、ワンポイントマーク。(基準：3 cm²程度以上)
- 3) 同一メーカーの同品番であっても、購入年度差による全体的な形態的・デザインの差異。または、チーム内のメーカー間差異。
(チーム内の統一とはみなさない。)

4) 純白～白色の範囲以外のベルトレス、ステッチ、ポケット縁取り等の装飾および装飾アクセント類に属するもの。

5) 素材、織布自体のアイボリー・クリーム色類の色調。

6) 綿パン、ジーパン、キュロットスカートまたはレジャー着等。

4. 靴 下 半・長ソックスも白色で統一のスポーツソックスであること。

(最小限のライン・ワンポイントマーク…使用可)

5. 靴 内容…スポーツシューズ (布または皮革製のゴム底)

型……アップシューズ型 (紐等で幾重にも締上げ可能なもの)

[使用不可]

1) カジュアル、ダンス・半バス・タウン・編みあげ型等のレジャーまたはタウンシューズ類に属するもの。

6. その他 (防水・防寒衣類)

: 防寒・防水については、現行は規定せず。

[規定の適応と指導遵守]

各都道府県における競技会時には、各学校顧問の指導によって上記の服装規定の認識と適応・遵守を選手に義務付け、各地域大会および全国大会時の府県間格差の解消に努めるとともに、各県毎に永続的な指導を図ること。

上記の規定範囲外の運用は、教育活動の一環と全体の流れに照らした判断指導処置を、各都道府県の競技会実施責任者の裁定に委ねる。

大会実施要項に記載すべき内容（各都道府県内大会）

1. 大会名……ア. 平成〇〇年度、第〇〇回
イ. 大会名（兼、第1次予選、第2次予選、最終予選）
2. 期 日……ア. 平成〇〇年〇月〇〇日（ ）～〇月〇〇日（ ）
イ. 平成〇〇年〇月〇〇日（ ）開始 時 分～
3. 場 所……ア. 〇〇高等学校グラウンド、（TEL — — ）
4. 主 催……ア. 〇〇県教育委員会、〇〇市教育委員会
イ. 〇〇県高等学校体育連盟
5. 主 管……ア. 〇〇県高等学校体育連盟アーチェリー専門部
イ. 〇〇県高等学校アーチェリー連盟
6. 日 程……ア. 開会式、競技開始、競技終了、表彰式（時間明示）
7. 参加資格……1) 全日本アーチェリー連盟ならびに全国高等学校アーチェリー連盟に生徒会員登録する高等学校生であること。
2) 学校長の出場許可があり、当該高等学校教員が引率してくること。
3) 年齢は、4月2日を起算日とし19才未満の生徒とする。
4) チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
8. 参加制限……1) 参加制限内容の明示
2) " "
3) 参加申込み後のメンバー変更は認めない。
9. 競技規定……平成〇〇年度、全日本アーチェリー連盟「標的競技規則」および大会運営規定を適応する。
 - 1) 競技種目
 - a. FITA〇〇〇〇ラウンド競技とし、学校対抗・個人戦を実施する。
 - b. 学校対抗（団体の部）は、各校上位3名の得点を合計し成績決定する。
 - c. 学校対抗の部に出場する選手の得点は、個人の部の成績を兼ねる。
 - 2) 競技方法
 - a. 各距離とも1標的1名で、A・B・Cの3立制で実施する。
 - b. 試射は、ABC、ABCの3射×12回の6射以内を最長距離で実施する。
 - c. 行射はABC/CAB/BCAの順で、3射毎に得点記録・矢

取りを繰り返す。

3) 得点記録方法

得点記録は、同一標的を使用する全選手で行う。ただし、的中得点の自己申告ならびに自己記入は、全て失格矢の取扱いとし得点を認めない。

- a. 的中する矢の得点判読と記入は、その矢を所有する競技者以外の者が全てを呼称し、同標的を使用する他の競技者がシートに記録を記入する。
- b. 同標的を使用する全競技者が、相互にローテーションして的中得点の呼称とシート記入の確認者となって、得点記録を実施する。
- c. 得点判読・誤記入等で疑義がある場合には、審判員の判断をおおぎその判定を最終のものとする。

10. 服装規定…… 開・閉会式および競技中の服装は、全国高等学校アーチェリー連盟が制定する服装規定の通りとする。

11. 表 彰

12. 参加費用

13. 連絡事項

14. その 他

プログラム作成の基準について

I. 目的

各県が作成するプログラムの記載内容を統一するとともに、相互の連携を以て組織の充実と地域編成を推し進めるため、この基準を定める。

II. 対象

加盟各都道府県の高等学校生徒を対象とする競技会プログラムとし、出来るかぎり速やかに対応すること。

III. 作成基準（次の通りとする。）

1. 内容

県内における高等学校アーチェリー競技会に相応しい掲載内容とする。

（広告は努めて掲載しないことが望ましい。）

2. 規格等

ア) 規格 B-5判サイズ、紙質：中質紙

イ) 様式 横書き（縦左とじ：右山折り返し）

ウ) 書式 手書き・タイプ印刷等

IV. 掲載内容等（次のとおりとする。）

① [おもて 表紙]

1) 大会名

2) 期日・会場名

3) 主催・主管

4) 参加校数

5) 大会・競技役目

② [表紙みかえし] = (表紙裏)

1) 競技日程

2) 式典次第

3) 参加校顧問名・出場選手数一覧表（男女別）

③ [掲載内容等の順]

1) 栄光のあゆみ（過去の成績）…… P. 1

2) 大会記録・県高校記録

3) 参加資格・制限…………… P. 2

4) 競技規定

ア. 競技種目

イ. 競技方法

ウ. 得点記録の方法

④立順組合せ一覧表（男女別）…………… P. 3～

⑤成績表…………… P. 3最終頁

（作成にあたっては、以下を参照のこと。）

① [表紙]

大会名

平成 年度
 ○○県高等学校○○アーチェリー競技会
 (兼、全国高等学校選手権△△予選会)

□□…春季・秋季・県民
 △△…1次・2次・最終

期 日 平成○○年○月○○日 () ~ ○月○○日 ()
 会 場 名 ○○高等学校グラウンド (○○市民アーチェリー射場)
 主 催 ○○県教育委員会 ○○県高等学校体育館連盟
 後 援 上部団体 (県教委・県高体連の指導に従うこと)
 主 管 ○○県高等学校体育連盟アーチェリー連盟
 (○○県高等学校アーチェリー連盟)
 参加校数 男 子 ○○校 ○○○名
 女 子 ○○校 ○○○名

大会役員

大会会長 (高体連会長 or 協会会長)
 大会副会長 (高体連副会長 or 協会副会長)
 大会委員長 (専門部部長 or 協会理事長)
 大会委員 (専門部副部長 or 協会副理事長)

競技役員

競技委員会 (専門委員長)
 競技副委員会 (専門副委員長)
 総 務・式典表彰・広報係・救護係
 審判長・審判員
 射場長・計時係・計測係・会場係
 本部記録・記録係
 ・記録通報 (本連盟へ競技会記録を報告する責任者)

NO2

② [表紙みかえし]

競技日程 ○月○○日 ()
 開 会 式 ○○時○○分~
 競技開始 ○○時○○分~ (学校対抗) (個人戦)
 競技終了 ○○時○○分
 閉 会 式 ○○時○○分~

[個人男子]

△△ △△ (□□高) 645 (310, 335)
(第〇〇回大会)

[個人女子]

△△ △△ (□□高) 635 (310, 325)
(第〇〇回大会)

県高校記録

[団体男子]

◇◇ 高 1931 { ◇◇ ◇◇651 (320, 331)
□□ □□645 (315, 330)
△△ △△635 (315, 320)

[団体女子]

◇◇ 高 1880 { ◇◇ ◇◇630 (310, 320)
□□ □□635 (310, 325)
△△ △△615 (305, 310)

[個人男子]

〇〇 〇〇 (◇◇高) 680 (330, 350)
(第〇〇回大会)

[個人女子]

〇〇 〇〇 (◇◇高) 650 (310, 340)
(第〇〇回大会)

⑤ [参加資格]

- 1) 高等学校に在籍する生徒で、昭和 年度「全日本アーチェリー連盟」に生徒競技者登録を完了したものであること。
- 2) 年齢は4月2日を起算し、18才未満の生徒とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。

参加制限

⑥ [競技規定]

昭和〇〇年度、全日本アーチェリー連盟「標的競技規則」および大会運営規定を適用する。

1. 競技種目

- 1) FITAハーフ・ラウンド競技とし、学校対抗・個人の部を実施する。
- 2) 学校対抗(団体)の部は、各校上位3名の得点を合計し成績決定する。
- 3) 学校対抗の部に出場する選手の得点は、個人の部の成績を兼ねる。

2. 競技方法

- 1) 各距離とも1標的1名で、A・B・Cの3立制で実施する。
- 2) 試射は、ABC.ABCの3射×2回の6射以内を最長距離で実施する。

- 3) 行射の順序は、各距離ともABC矢取り、CAB矢取り、BCA矢取りの順とし
3射毎に得点記録、矢取りを繰り返し行う。
- 4) 立ち遅れ、立ち残りは指導警告とし、度重なる警告は失格処置とする。

3. 記録方法

得点記録は、同一標的を使用する全選手で行う。ただし、的中得点の自己申告な
らびに自己記入は、全て失格矢の取扱としこの得点を認めない。

* 大会実施時の要領（参考表記）

① 的中する矢の得点帯の判読と記録記入は、その矢を所有する競技者以外の者が
全てを呼称（判読）し、同標的を使用する他の競技者が高得点が高得点から順に、
スコアシートに記録を記入する。

（例：ゼッケンAの選手は、ゼッケンBの選手の的中矢の得点を判読し、ゼッケン
Cの選手が、スコアシートへ記録記入を行う。）

② 同標的を使用する全競技者が相互にローテーションし、的中得点の呼称とスコ
アシートの記入と確認を行って得点記録を実施する。

③ 標的的中孔×印は、使用する選手側で記入を実施すること。

4. 服装規定

開・閉会式および競技会ともに、全国高等学校アーチェリー連盟が制定する服装
規定の範囲とする。

⑦ [立順組合せ] 一覧表（男女別）…参考様式

（男子の部）

校名	ゼッケン NO	選手名	学 年	得点		個人		団体合計 (順位)
				50m	30m	合計	位	
○ ○ ○ 高校	1-A							_____ (順位) _____
	2-A							
	3-A							
	4-A							
△ △ △ 工 高校	1-B							_____ (順位) _____
	2-B							
	3-B							
	4-B							

⑧ [成績表]

第〇〇回 高等学校□□アーチェリー競技会
成 績 表

78. . . .

[団体男子]

於：◇◇高校

順位	学 校 名	得 点	得 点 内 訳			TOTAL
			選 手 名	50m	30m	
1						

3						

[個人男子]

順位	選 手 名	学年	学 校 名	得 点 内 訳		
				50m	30m	TOTAL
1						
2						
3						

その他事項

- 1) 既に加盟する高体連が、プログラムの作成を規定する場合には、その規定を優先し指示事項に従うものとする。ただし、上記に規定する項目・内容等を順不同であっても網羅記載すること。
- 2) 未だプログラムの作成基準を定めないその他の都道府県においては、上記に記載する項目・内容順にプログラムを編集作成すること。

注意事項

- 1) 大会の主催・後援等の共催申請は、早目に関係機関・団体に申請し、編集製作時には共催名義の了解を得ておくこと。
- 2) 大会役員・競技役員の委嘱は早目に作成し、各役員の所属する勤務先の直属上司宛に、2週間前までには発送し依頼しておくこと。

連絡先および口座番号

1. 事務局

〈登録担当〉

菊地直登(玉川学園高)

TEL 0427-28-3503

FAX 0427-28-3588

2. 競技部

〈記録登録〉

○水野慎一郎(愛工大名電高)

TEL 052-721-0311

FAX 052-711-4620

○神谷育孝(同志社女高)

TEL 075-251-4305

3. 口座番号

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部事務局の口座

(銀行名) 住友銀行渋谷支店

(預金種目・口座番号) 普通 6860

(口座・代表者名) 東京工業高等学校 全高連ア専門部 雨宮 健次郎

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部総務の口座

(銀行名) 東海銀行覚王山支店 (店番) 264

(預金種目・口座番号) 普通: 161-215

(口座・代表者名) 全国高校アーチェリー 田中 康彦

4. 斡旋物資問い合わせ先

〒533 大阪市福島区鷺州3丁目6-29

美津濃株式会社 大阪本社営業センター

第1事業部 川西雄二、山田、横山

(☎ 06-454-5115)

あ と が き

会報第3号発行に当って全国高体連加盟の第1号として企画も一新してみた。

前年度優勝校の監督アーチェリーに対する取り組みの心意気などを投稿してもらった。

全国の顧問が幅広く交歓材料にしてしていただくための「広報」にしていきたいと思う。皆様方からも多数の投稿をお願いしたい。

発行日 平成元年5月

発行所 全国高等学校アーチェリー連盟

事務局 〒153 東京都目黒区駒場1-35-32
東京工業高等学校内(TEL03-467-2131)

印刷所 (株)シバタプロセス印刷

〒526 長浜市新庄中町296-5

TEL (0749) 63-6860(代)

MIZUNO
THE WORLD OF SPORTS



確実なグリップを生む本格派。

〈ランバード〉アーチェリーシューズ
36KA-8250 ¥10,000

- 甲/人工皮革(クラリーノエフ) ●底/VCRラバーソール
- 製法/セメント式 ●サイズ/22.0~28.0

芝のグラウンドでもグリップ性、ストップ性を発揮するVCR配合ラバーソールを採用。
アッパーにはソフトで足あたりが良く、耐久性・耐水性にすぐれた人工皮革(クラリーノエフ)を採用。

ミズノ製品についてのお問い合わせ・ご相談は「ミズノお客様相談センターMUSIC」 ●東京TEL.(03)233-7110 ●大阪TEL.(06)454-5001

RunBird
ATHLETIC FOOTWEAR

